



プロフェッショナル 仕事の流儀 ～絆が、人を生かすから～

放送日：2009年3月10日 放送時間：43分

対象校種 中学校 高校

対象教科 学級活動 総合

この番組の良さ



● プロとしての使命感を感じる番組

「プロフェッショナル 仕事の流儀」の今回の番組テーマ「～絆が、人を生かすから～」では、奥田知志さんのホームレス支援の様子を紹介しています。奥田さんは絆を大切にしながらホームレス支援に取り組めます。その姿から、人と人とのつながり、生きる意欲、希望や信じることの大切さなど多くのことを学べます。そして奥田さんの情熱的な支援の姿から、プロフェッショナルとしての使命感をもって仕事に取り組むすばらしさを感じ取ることができます。

● 支援の在り方から職業観を学ぶ

奥田さんは「ホームレスを支援しているわけではない、一人の人を支援している。支援は人生を支えること。」という信念で支援に取り組んでいます。

支援を提供するだけでなく、「無理するな、楽するな」と仕事に打ち込まない支援者には厳しく指導し、これからの自立に向けた意識改革を促します。信頼関係を築くまで、決してあきらめない姿勢からも支援者の社会復帰に向けた奥田さんの熱意を感じ取ることができます。

奥田さんは、支援を進める中で、『人はいつか変わる』という一つの希望を信じて取り組んでいます。どのような状況からでもいい方向へ変えていこうとする前向きな意識の大切さを改めて考えさせられます。

番組活用のポイント

● 情熱をもって働くことについて考える

厚生労働省のホームレスの実態に関する2021年度の全国調査によると、路上生活をしている人数は3,824人と報告されています。前年度と比較すると168名の減少であり、2014年度調査結果の18,564人からは79.4%の大幅な減少となっています。しかし、ネットカフェや24時間営業の飲食店などで夜を明かす人々を「見えないホームレス」と捉えると、東京都だけでも4,000人を超えと言われていています。また一部ではコロナウイルス感染症の影響で路上生活者が急増しており、支援団体への相談件数も上昇しています。「見えないホームレス」は深刻な社会問題の一つとなりつつあります。

ホームレスの人々の、生きる意欲に火をともしするために、奥田さんは一人一人のケースを踏まえ支援活動に取り組めます。夜の街で帰る当てのない人々を見付けて声を掛け、自分自身が『ホームレスのホームになる』覚悟で、粘り強く自立支援活動を進めます。また「見えないホームレス」と言われる人たちに「あなたはひとりではない」というメッセージを込めた手紙を手渡し、今後の支援へとつなげていきます。

本番組は、昼夜を問わず、献身的に取り組む奥田さんの姿から、働くことの意義や勤労観を考える学習教材として最適です。

● 人とのつながり・絆を大切にすること

「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」の第二条に、「ホームレスとは、都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所とし、日常生活を営んでいる者をいう」と定義されています。

奥田さんは、単に衣食住を失っただけでなく、家族などの人間関係、「絆(きずな)」をも失った人々をホームレスとして捉え、支援活動に取り組んでいます。

番組中での、支援者との関わりをとおして、信頼やつながり、絆の大切さを感じることができます。「人はいつか変わる」という希望を常に抱き、支援を続ける奥田さんの姿に、人としての在り方を学ぶことができます。




執筆者
大分県立津久見高等学校
教頭 森 浩三

絆やつながりを大切に 仕事に取り組む姿から学ぶ

対象校種 中学 高校 対象教科 学級活動 総合

[授業時間 45分] 分割視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p>相談にのる アドバイスや支援制度などを紹介する 支援金などを提供する わからない</p> <p>『支援』する仕事って、社会にはたくさんあるよね</p> <p>『支援』する仕事に必要な力って何だろう？</p> <p>社会で実際に『支援』を仕事としている人の、取組の様子を見てみたい</p> <p>番組分割視聴 3:08～11:25まで 31:16～43:31まで</p>  <p>肩に手を当て話しかけていた 夜の街で声をかけ続けていた 復帰に向けて厳しく指導していた 一次的に一緒に生活したりしていた</p> <p>心の傷に向き合い、絆やつながりを大切に取組んでいた</p> <p>仕事に取り組む姿勢で気が付いた点をグループで話してまとめる</p> <p>自分の生活を犠牲にしている つながりを大切にしている リーダーとして率先して動いている 熱い思いが伝わってくる</p> <p>働くうえでプロフェッショナルであるためには、仕事に対する情熱と、人間の可能性や希望を常に信じ、人とのつながりを大切に取組むことが重要だ。</p> <p>進路決定にあたり、自分の目標と照らし合わせ、これからどのように取組んでいかなければならないか考える。</p> <p>将来、つながりを大切に情熱をもって仕事に取り組むために、今からできることを明確にして頑張っていこう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事として『支援』することとは、具体的にどのようなことか数人に質問する。 ・『支援』する仕事(悩みを聞いて人を助ける仕事)についてどのようなものがあるか紹介する。(臨床心理士、メンタルトレーナー、社会福祉士、ソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、いのちの電話相談員など) ・どのような支援をしているのか？どのような姿勢でホームレスの方と対応しているか？ポイント抑え番組を視聴する。 ・支援の様子について、気が付いた点をメモするよう促す。 ・心の傷と向き合い、つながりを大切に復帰に向けて支援する奥田さんの仕事への姿勢についてどう思うか尋ねる。 ・働くうえで何が大切か、グループでまとめ発表する場面を設定する。 ・どんな仕事でも、仕事に対する情熱や絆を大切にすることの重要性を確認する。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥田さんの働く姿勢を自分の進路目標と照らし合わせ主体的に進路決定に向けて取り組んでいる